

NITS オンライン動画視聴後の「振り返りシート」<校内研修シリーズ>

【No147:道徳科に求められる評価】

Step.1

(1)動画内で「道徳科における児童生徒の評価」はどのように説明されていたでしょうか。次の下線部に答えを書きましょう。

児童生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に把握し、指導に生かすよう努める必要がある。ただし、数値などによる評価は行わないものとする。

(2)個人内評価として見取り、記述により表現することの基本的な考え方を次の下線部に答えを2点書きましょう。

一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているかどうか

道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかどうか

(3)次の文は、道徳科における評価の基本的態度を示したものです。()に当てはまる語句を書きましょう。

- ・ 道徳科は、道徳教育の目標に基づき、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によって（**道徳性を養うことがねらい**）である。
- ・ 道徳性とは、人間としてよりよく生きようとする人格的特性であり道徳的判断力、道徳的心情、道徳的実践意欲及び態度を諸様相とする内面的資質である。このような道徳性が養われたか否かは、（**容易に判断できるものではない**）。
- ・ しかし、道徳性を養うことを学習活動として行う道徳科の指導では、その（**学習状況**）や（**成長の様子**）を適切に把握し（**評価することが求められる**）。

Step.2

私たちの学校では、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う道徳科において児童生徒の評価を指導の改善に生かすためにはどのような工夫を行う必要があるのでしょうか。学校の実態や児童生徒の実態を踏まえながら語り合ってみましょう。